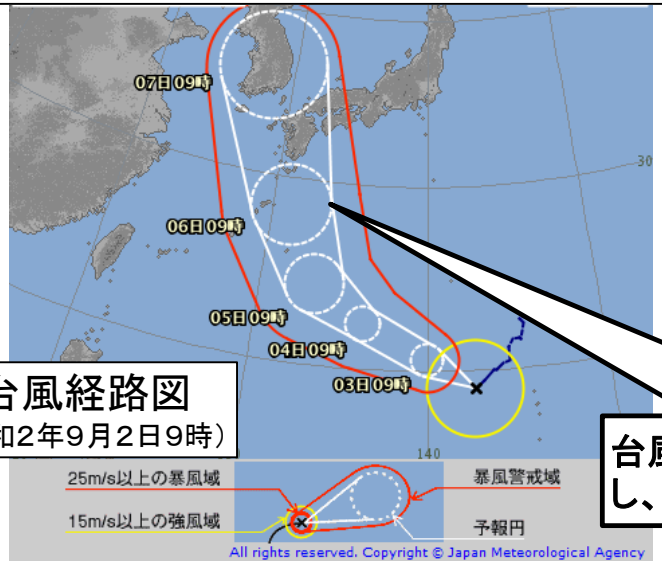
令和２年９月２日11時00分
気　　象　　庁

台風第10号に早めの備えを！（9月2日）

台風第10号は、今後特別警報級（中心気圧930hPa以下、最大風速50m/s以上）の勢力まで発達し、6日から7日にかけて、奄美地方から西日本にかけて接近または上陸するおそれがあります。台風の予報にはまだ幅がありますが、広い範囲で甚大な影響を受けるおそれがあります。

台風が接近する地域では、記録的な大雨・暴風・高波・高潮となるおそれがあり最大級の警戒が必要です。週末を迎える前に台風への備えを終わらせるようお願いいたします。

気象庁の発表する最新の台風情報に留意するとともに、今後各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に留意し、自分の命、大切な人の命を守るため、早めの対策をお願いいたします。



台風経路図
（令和2年9月2日9時）

台風は特別警報級の勢力まで発達し、接近または上陸するおそれ。

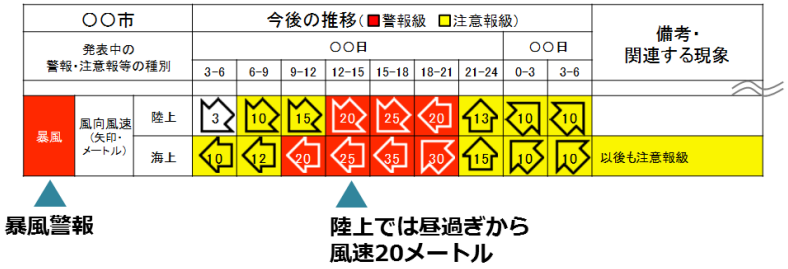
【台風の見通し】

台風第10号は、2日9時現在、マリアナ諸島付近を西南西に進んでいます。今後、次第に北西に進路を変えて、特別警報級の勢力まで発達し、6日から7日にかけて奄美地方から西日本に接近または上陸するおそれがあります。

以下　補足資料

暴風による災害への備え

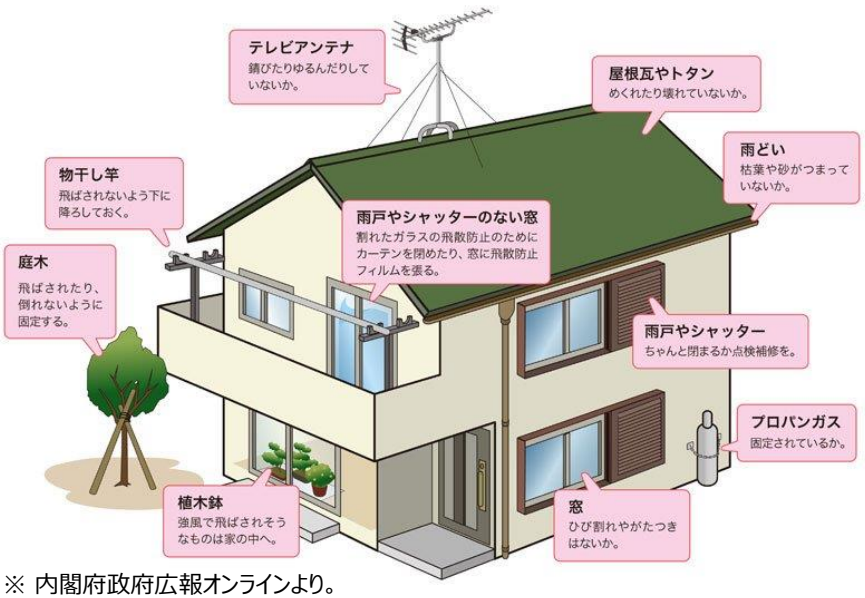
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。



平均風速（m/s）おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速（m/s）
20～25 ～約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25～30 ～約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30～35 ～約125km/h				
35～40 ～約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40～ 約140km/h～			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。
※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。（https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html）

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

○○市			今後の推移（■警報級 □注意報級）									備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別			4日							5日		
			3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	
大雨	1時間最大雨量（ミリ）		0									
大雨	（浸水害）											浸水注意
大雨	（土砂災害）											
暴風	風向風速（矢印・メートル）	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	12	
暴風	風向風速（矢印・メートル）	海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15	
波浪	波高（メートル）		1.5	2	3	4	4	2.[illegible]	2.5	1.5	1.5	
高潮	潮位（メートル）		0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5			ピークは4日16時頃
雷												竜巻

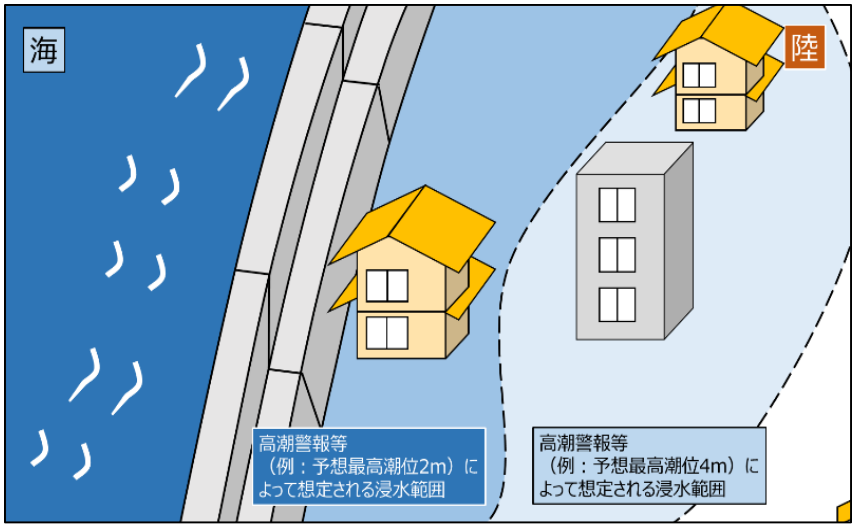
※潮位が上昇する前に強い風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

予想される波の高さ

予想潮位(高潮の高さ)

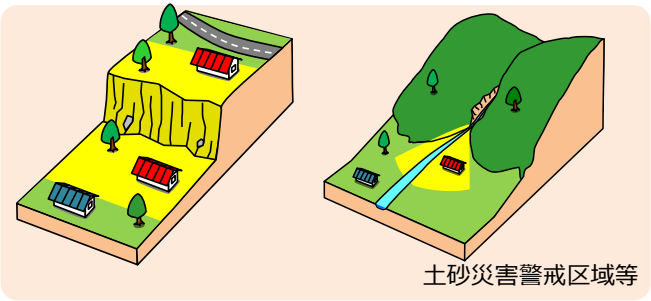
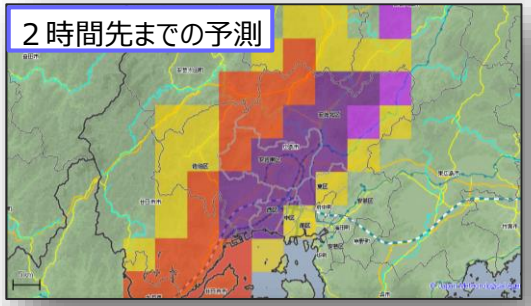
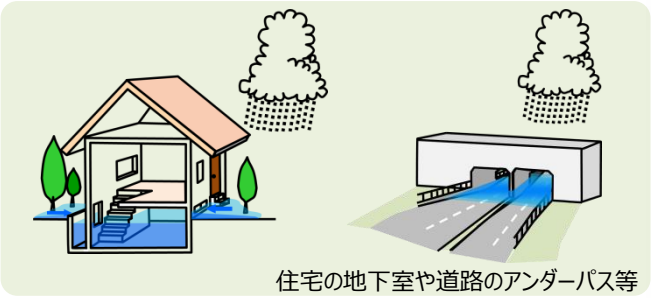
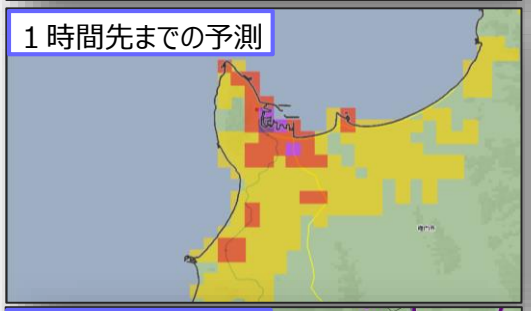
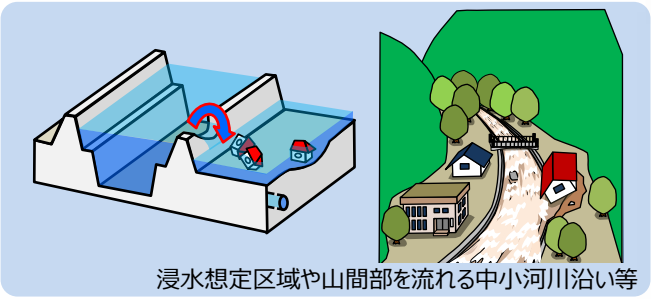
高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

	命に危険が及ぶおそれがある場所	危険度分布	災害の例
土砂災害	 土砂災害警戒区域等	 2時間先までの予測	
浸水害	 住宅の地下室や道路のアンダーパス等	 1時間先までの予測	
洪水災害	 浸水想定区域や山間部を流れる中小河川沿い等	3時間先までの予測	